

【機械・ロボット科3年】

溶接技術の集大成として工具箱を製作しています。



令和元年9月、機械・ロボット科3年生の実習において、3年間で学んだ様々な溶接技術の集大成として金属製の工具箱を製作しています。

機械・ロボット科では、1年次の工業技術基礎でガス溶接を学び、2年次にアーク溶接・ガス切断を学びます。3年次では炭酸ガスアーク溶接・スポット溶接、課題研究ではTIG溶接を行います。

TIG溶接（Tungsten Inert Gas welding）とは、電気を用いたアーク溶接方法の一種。

タングステンー不活性ガス溶接の意であり、電極棒に消耗しない材料のタングステンを使用して、別の溶加材（溶接棒）をアーク中で溶融して溶接する方式。